

2024.11.7（木） 第 38 回法人会全国青年の集い福井大会

全法連青連協 健康経営プロジェクトアドバイザー 吉村 健佑 氏の総評コメント

私は健康経営アドバイザーというお役目を仰せつかっておりまして、7 年前に当時の全法連青連協役員の方々にお誘いをいただいたのが始まりでした。

本日、ファイナリストの皆さまの発表を拝見し、ようやくここまで来たなという実感がありました。この健康経営大賞での総評も今回で 3 回目となりますが、本日ご発表いただいた 5 単位会 5 企業の事例をご覧になっていかがでしたでしょうか。胸を打つ内容がいくつもあったのではないのでしょうか。

こうした事例に触発を受けられて、これから健康経営大賞を目指そうという方々もおられると思いますので、4 つほどポイントをお伝えしたいと思います。

一つめは科学的根拠に基づいて、取り組んだ結果をデータや数値に残そうということ。今回の発表でもこうした結果やデータを示された事例がいくつもありました。

根拠をどう示したら良いのか、ご自分だけではなかなか分からないところもあるかも知れませんが、これまで資料等でご提示したアクションプランを参考にされた事例もありましたし、あとは実際にどれくらいの医療費削減につながるのか示された事例もいくつかありました。

二つめは、地域の資源と連携している事例はすごく魅力を持っているということ。今回は福井大会なので、当地の事例に目を向けると「福井バイコロジスト宣言」というものがあります。これはクルマに頼り過ぎた生活を見直し、近距離では自転車の積極的な活用を推奨するという取り組みです。あとは「くすりゅう」という福井県薬剤師会のマスコットゆるキャラを使ったジェネリック医薬品を学ぶ体験イベントなどを実施しています。

各地でも医療費削減などの取り組みで自治体や協会けんぽと連携している事例が見られます。保険者として進めたい方向性や資源と法人会や企業の思惑が合致することで、例えば、これら行政等の担当者はこちらから問い合わせをすれば先方は非常に喜んで協力してくれると思うので、こうしたことで熱意がつながっていくのではないかと、ということです。

三つめは、とにかく楽しくなければ続かないということ。福井県鯖江市では市役所に JK 課という部署があり、JK＝女子高校生の目線でまちづくりを進めているそうです。この取り組みは SNS で炎上した一方で、まちづくりの成功事例として表彰も受けており、最近はこうしたぎりぎりのところを攻めた事例も出てきています。ちょっと刺激が強いかもしれない面白さが出せると良いのではないかと思います。

最後に四つめは、今やっていることを取り入れたもの。これまでやっていた地域での活動とか海外旅行などを取り入れた事例の発表も本日ありました。こういったものを健康経営の観点で見つめ直し、パッケージし直したうえで、成果を客観的に示せる状態にして進めるやり方もあるのではないかと。こうしたことを繰り返していけば、非常に熱心であるとの評価を得られるのではないかと思います。

最後になりますが、法人会が取り組む健康経営には二つの柱があります。まずひとつは各地域や企業の取り組みを通じ生産性を向上させ各企業が業績を上げていくことで税収増につなげること。もうひとつが医療を上手に利用することで医療費の適正化につなげることです。

ただ、企業の生産性向上や業績アップをずっと継続させるのは難しいことでもあります。近頃の若手の人たちは管理職になることが罰ゲーム化しているとも言われ、成長や昇進よりも安心して働きたいとの傾向が強く、自分が責められたり詰められたりしない心理的安全性というものが幸せにつながっているそうです。「グッド・ライフ」という書籍が昨今ベストセラーとなり、その中で伝えられているメッセージはただ一つ「良い人生を送る鍵、それは良い人間関係」ということです。我々は皆、生活の大半を職場で過ごしており、そこで人間関係をいかによくしていくかということが皆の幸せにつながっていき、業績につながっていく企業も多々あると思います。

今回の福井大会では、当地出身の橋本左内が書いた「啓発録」の中にある「五訓」の一つ、「志を立つ」に触れたメッセージもございましたが、この他に「交友を択ぶ」というものがあります。その意味は「友人を選び、良い友人とつながりましょう。良い人間関係を作って、人生を豊かに過ごしましょう」ということであります。

法人会の青年部会というのはこうした「グッド・ライフ」や「交友を択ぶ」ことを得ることができる場なのだと思います。本日の事例発表を拝見しておりましても、非常に感動しましたし、今後に向けての可能性を感じました。次回の発表も楽しみにしたいと思いますし、この健康経営に取り組まれている全ての皆さまに敬意を表したいと思います。

以上をもって総評とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。